

# 提 案 の 概 要

施設名：名古屋市鯉城学園

団体名：社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

※複数の団体により構成されるグループは各構成団体の名称もあわせて記入する。

## (1) 管理運営全般について

### ①施設管理運営の基本方針等

私たちは鯉城学園を、高齢者の学びを地域社会の活性化につなぐ「学びの循環」のモデルと位置付け、学びの循環社会の実現を目指します。

昭和 61 年の開学から鯉城学園を運営してきた「ノウハウ」、区社会福祉協議会の協力によって発揮される「地域性」、卒業生組織である鯉城会と培ってきた「協力関係」を最大限に活かすとともに、抜本的な見直しに対応する新たな取り組みを実践することで、学園の設置目的である「高齢者の生きがい向上と社会的活動への参加の促進」を達成することを目指します。

### ②管理運営体制（職員配置及び人材の確保・育成計画等）

#### 【職員配置及び人材の確保】

#### ①副学長 1名

募集要項に定めのある学校経営又は生涯学習の実施に関する幅広い知識を有する者を専任で配置します。

#### ②事務長 1名

事務長は社会経験豊富で管理監督業務を行った経験があり、高齢者の声をくみ取り、適切に対処できる者を配置する予定です。

#### ③コーディネーター 8名

配置にあたっては社会経験豊富で高齢者の生きがいづくりや社会的活動などに理解があり、カリキュラム編成や講座の企画・運営に長けた者を配置します。原則公募して選考することを予定しています。

#### ④地域活動指導員 1名

本会職員OBなど、社会経験豊富でボランティア活動支援や相談援助業務の経験がある者の配置を予定しています。

#### ⑤事務員、短時間事務員、楽陶館事務員 3名

事務能力に長けているとともに、高齢者の声をくみ取り、適切に対処できる者を配置します。

#### ⑥主任陶芸指導員、陶芸実習指導員 3名

指導員には、陶芸専門教育の履修者または実務経験3年以上を有し、かつ高齢者の声をくみ取り丁寧に実技指導ができる者を配置します。新規採用をする場合には、県陶磁器資料館など関係機関に協力を要請し、優れた人材の発掘に努めます。

#### 【育成計画】

#### ①副学長

副学長は管理監督者として、本会が実施する部長級研修に参加し、マネジメント、労務管理、メンタルヘルスなどについて能力を高めます。

#### ②その他職員

コーディネーター、地域活動指導員及び事務職員は、本会が実施する「地域福祉関係業務研修」「高齢者の心理」等の研修を受講し、本会が実施する地域福祉推進業務についての理解を深めるとともに、社会的課題の現状、ボランティア活動の現状、高齢者の心理などを学び、学生の社会的活動に関する情報提供や相談に活用できるよう努めます。

また、生涯学習に関する外部研修等に積極的に参加し職員の資質向上を図ります。

## (2) 事業運営の実施計画について

### ①講座の実施

運営要綱に定めのある教養講座、地域活動学習講座、専門講座を実施します。

①教養講座及び地域活動学習講座（学年全体が一斉に鯨城ホールで受講）

教養講座 年20講座

地域活動学習講座 年8講座 程度を予定。

②専門講座（原則クラス単位で講義室等にて受講）

年28講座程度を予定。2学年合計の年間総講座回数は952講座程度を予定。

### ②生活コースについて

生きていくうえで必要不可欠な衣食住や生活を豊かにする方法、また、高齢者にとっていずれ直面するであろう健康不安、病気や介護の問題などを学び、様々なサービスを活用する知識と能力を身に付けるとともに、学んだ分野において自己が貢献できることを考え実践につなげることを目指します。

また、新たに音楽を通じた健康づくりについて学ぶ「音楽専攻」を新設します。

生活コースの専攻・クラス編成については下記のとおりです。

生活コースの専攻・クラス編成（コース定員：288名）						
専攻名	生活専攻 (各学年96名)		健康専攻 (各学年96名)		音楽専攻 (各学年48名)	福祉専攻 (各学年48名)
定員	48名	48名	48名	48名	48名	48名

### ③行事の実施

運営要綱に定めのある入学式、オリエンテーション及び卒業式その他、独自に修学旅行、体育祭及び文化祭の実施を提案します。提案事項の行事では「仲間づくりの機会を重視」とするとともに、体育祭、文化祭については学生の自主活動として位置付け、行事の企画や運営を学生主体で担うことで、相互学習、友情と連帯を育みます。

①入学式【1年生・4月】※必須事項

②オリエンテーション（入学予定者説明会・クラブ登録会）【1年生・4月】※必須事項

③自主活動ガイダンス【1年生・5月】※提案事項

④修学旅行【2年生・10月】※提案事項

⑤体育祭【全学年・9月】※提案事項

⑥文化祭【全学年・11月】※提案事項

⑦卒業式【2年生・3月】※必須事項

### ④学生の自主活動の実施

運営要綱に定めのあるクラス活動、クラブ活動、学生会の諸活動その他、独自に社会的活動への参加を自主活動と位置づけます。また、行事で実施を提案した体育祭及び文化祭も自主活動として位置付け、行事の企画や運営を学生主体で担うことで、相互学習、友情と連帯を育みます。

### ⑤地域活動の支援策

自らの主体性をもって地域活動の核となって中心的に活動していくことができる人材づくりを柱として、区社会福祉協議会や鯨城会の持つ地域とのネットワークや地域活動に関するノウハウなど組織としての総合力を十分に活用し、学生や卒業生自身が地域社会から求められる役割と参加の意識し、「仲間の絆」をもとに、自らの生きがいを持って地域活動に取り組めるよう必要な支援を行います。

### ⑥学生確保の取組み・学園の広報

本会の組織のスケールメリットや多様なネットワークを活用した幅広い広報活動の中で本学園の意義や魅力を地域の隅々まで伝えていくことが学生確保につながる取組みの根幹であると考えます。

また、多くの市民等の入学したいという思いを大切に、既成の考え方に捉われない柔軟な考え方と対応に基づいた学生確保に取り組みます。

### ⑦学生以外の者を対象とした事業の実施

学園のPRや理解者の拡大を図るため、実際の授業やクラブ活動を見学、長期休暇中の鯨城ホールを活用した講座の実施、年間行われる行事の見学を行います。

### ⑧鯨城ホールの活用策

共通講座や公開講座をはじめとする学園事業で使用するほか、一般利用の拡大のために、鯨城ホールパンフレットの作成やホームページ上での予約情報の提供に取り組みます。また、鯨城ホールをより快適にご利用いただくために環境整備に努めます。

### ⑨施設管理の実施計画

学園の施設は、多くの部屋・機器がありそれぞれ使用頻度も高いため、普段から多くの目で点検することが欠かせません。専門業者の定期点検と、職員による日常点検、そして時には利用者である学生からの情報提供等により、必要な保全管理を行い、利用者の安全第一をモットーに、安定した運用を図ります。

## (3) 収支計画について

### ①管理運営にかかる費用等

#### (1) 収入合計（5年間計）

区 分	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	計
利用料による収入 (②)	85,562	85,562	85,562	85,562	85,562	427,810
指定管理料 (支払金額)	59,219	59,219	59,219	59,219	59,219	296,095
固定経費 (①-②-③)	56,931	56,931	56,931	56,931	56,931	284,655
鯨城ホールの利用実績に伴う経費 (=③) ※	2,288	2,288	2,288	2,288	2,288	11,440
合 計 (=①)	144,781	144,781	144,781	144,781	144,781	723,905

#### (2) 支出合計（5年間計）

区 分	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	計
人件費	80,074	80,074	80,074	80,074	80,074	400,370
物件費	64,707	64,707	64,707	64,707	64,707	355,390
ア 学生の募集選考	6,371	6,371	6,371	6,371	6,371	32,255
イ 入学式	80	80	80	80	80	91,710
ウ 講義・実習	18,262	18,262	18,262	18,262	18,262	97,860
エ 行事	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	8,265
オ 卒業式	343	343	343	343	343	19,340
カ 実習農園	3,525	3,525	3,525	3,525	3,525	54,410
キ 楽陶館	7,357	7,357	7,357	7,357	7,357	37,355
ク 運営委員会	114	114	114	114	114	113,380
ケ 事務費	22,562	22,562	22,562	22,562	22,562	116,615
コ 地域活動支援	761	761	761	761	761	23,915
サ 新たな提案事業	4,022	4,022	4,022	4,022	4,022	20,110
合 計	144,781	144,781	144,781	144,781	144,781	723,905

※この提案の概要は候補者になった場合、市公式ウェブサイト等で公表されます。